J・I・パッカー神学小論集

信仰義認と永遠の刑罰

J・I・パッカー 著　　長島勝 編訳

地獄は永続するのか、信じない者の魂の運命は、義認の真の意味とは？　世界のキリスト教会に絶大な影響を与えた神学界の巨星が遺した論文から6篇を厳選して収録。聖書のメッセージを否定する諸説に反論し、イエスの十字架の神髄、福音の本質を明らかにする。

収録の６つの小論

万人救済主義と信仰義認／今日における万人救済主義の問題／普遍的・特定的な神の愛
永遠の懲罰をめぐる問題／福音派における霊魂絶滅説再考／改革派の義認教理

北海道聖書学院教師　水草修治氏 推薦

「J・I・パッカーは神との親しい交わりを重んじる霊性の神学者であるが、同時に、聖書理解の正確さにこだわる真の預言者である。彼は本書において、宗教改革者が発見した信仰義認と懲罰代理という福音の核心に直にかかわる、神の審判と刑罰にかかわる聖書の教えを明らかにしている。」

B6判 240頁 定価1,980円（本体1,800円＋税）
ISBN978-4-264-04332-4 C0016
いのちのことば社　卸コード 02120